

学会発表

(*は財団研究員；**は客員研究員)

第67回日本老年医学会学術集会(2025/6/27-29:千葉)

土屋瑠見子*, 佐々木晶世*, 宇田和晃, 石橋智昭*「介護老人福祉施設入所者における日常生活動作能力改善の予測性能比較：科学的介護情報システムを想定した検討」

【発表要旨】インターライ方式ケアアセスメント施設版データを用いて科学的介護情報システム(LIFE)を想定したADL改善の予測モデルを設定し、予測性能を比較した。その結果、ADL改善の予測には社会参加項目の重要性が示唆された。

日本老年社会学会第67回大会(2025/6/27-29:千葉)

①石橋智昭*, 塚本成美**, 渡辺修一郎**, 松田文子**, 森下久美**, 土屋瑠見子*, 上原桃美*「シルバー人材センター会員と地域高齢者におけるフレイル発生率の比較；全国52地点の75～84歳を対象とした2年間の追跡調査から」

【発表要旨】地域高齢者とシルバー会員の2年間の追跡データから、属性の近いペアを抽出してフレイルの出現率を比較した結果、地域高齢者(13%)よりもシルバー会員(8%)は低く、就業によるフレイル抑制効果の可能性が示された。

(老年社会学会の推薦より老年学会総会の合同ポスターに選出)

②安順姫*, 佐々木晶世*, 石橋智昭*「企業労働者における親の健康に対する不安と精神的健康との関連」

【発表要旨】親の介護が始まっていない労働者の約6割が親の健康に不安を感じていた。不安を抱く者は精神的健康度不良のリスクが高いことが示され、将来的な親の介護に対する不安軽減が労働者自身の精神的健康の改善に寄与する可能性がある。

③土屋瑠見子*, 北村智美, 田口怜奈, 服部真治, 浜田将太「介護保険制度における住宅改修サービスの利用と要介護度悪化の抑制—後ろ向きコホート研究—」

【発表要旨】住宅改修と要介護度悪化との関連の状態像による違いを医療・介護レセプトを用いて検討した結果、要支援、IADL中等度低下、認知機能軽度低下

者において、上限額の住宅改修の利用が要介護度悪化の抑制に寄与する可能性が示された。

(老年社会学会優秀ポスター賞受賞)

④上原桃美*, 中村正人**「特別養護老人ホーム職員の防災訓練への参加と防災意識との関連：都内28施設への調査から」

【発表要旨】特別養護老人ホームの職員は、防災訓練に参加することで、防災意識(特に被災状況の想像力や他者指向性)が高まることが示唆された。全職員が少なくとも年1回でも参加できる体制づくりを目指す必要がある。

⑤石橋智昭*. 自主企画フォーラム「SustainableでCreativeな高齢者就労～働く高齢者が提供する社会的価値～」にて座長および話題提供者として登壇。

⑥自主企画フォーラム「仕事と介護の両立～プレ介護期からの企業の関わり～」(座長：安順姫*, 渡辺修一郎**；話題提供者：佐々木晶世*, 渡辺修一郎**, 戸上真語；指定討論者：佐藤美由紀)

(本自主企画フォーラムの詳細は、本誌8ページ「DiaReport」をご参照ください。)

第24回日本ケアマネジメント学会研究大会(2025/6/27-29:千葉)

①佐々木晶世*, 土屋瑠見子*, 石橋智昭*「ICFの「参加(participation)」領域を評価する質指標の検討～心身機能・活動領域の指標との比較を通じて～」

【発表要旨】厚労省LIFEの介護の質評価に不足する参加領域の指標として「社会的関与尺度」を算出した結果、要介護度5の人でも中軽度者と同等の改善割合が確認され、身体的な自立が困難な利用者の評価指標としての有用性が示された。

②安順姫*, 佐々木晶世*, 石橋智昭*「企業における労働者の介護の状況：仕事と介護の両立に関する実態調査」

【発表要旨】家族の介護を担う従業員は約1割と少ないが、女性や50・60代が多く、約6割が主たる介護者だった。家族の協力を得られない、職場環境に制約を感じる、勤務先の両立支援制度をよく知らない者がそれぞれ約半数にみられた。

第30回日本老年看護学会学術集会(2025/6/27-29:千葉)

◆ Dia Information ◆

佐々木晶世*, 土屋瑠見子*, 石橋智昭*「高齢者施設利用者の看取り期のケアニーズ インターライ方式ケアアセスメントデータによる分析」

【発表要旨】高齢者施設利用者の看取り期のケアニーズを、インターライ方式看取りケア版を使用して検討した結果、直近3年間の38名の看取り期の利用者のうち、「栄養」に26人(68%)、「せん妄」に14名(37%)が該当した。

第38回日本保健福祉学会学術集会(2025/9/6:新潟)

安順姫*, 佐々木晶世*, 石橋智昭*, 土屋瑠見子*, 上原桃美*「介護が不要な親への生活支援における労働者の負担感:職場環境との関連」

【発表要旨】介護が不要な親への生活支援を行う労働者の3割が負担を感じていた。休暇を取りにくいことや相談しにくい職場環境が負担感と関連しており、介護が始まる前段階から制度を活用しやすい職場環境を整えることが重要である。

論文発表

(*は財団研究員)

Taguchi R, Okada A, Tsuchiya-Ito R*, Kitamura S, Ishikawa T, Hamada S. Continuity of visiting pharmacist services and factors related to service discontinuation among older adults in Japan: a retrospective cohort study. Pharmacology Research & Perspectives (inpress).

講演など

石橋智昭:

- ①医療法人鉄蕉会亀田総合病院・職員研修会にて「いつまで、どう働くか～仕事と健康～」を講演(6/3)
- ②亀田総合病院・介護職員初任者研修にて「職務の理解」「介護保険制度」の講義を担当(6/3,4)
- ③全国シルバー人材センター事業協会・定時総会にて「生きがい就業の介護予防効果について」を講演(6/24、於:日本教育会館一ツ橋ホール)
- ④公益財団法人東京しごと財団主催 令和7年度シルバー人材センター安全大会にて「安全就業に関する共同研究およびシルバーの介護予防効果について」を講演

(9/26、於:東京しごとセンター講堂)

佐々木晶世:

- ①和洋女子大学看護学部3年「保健医療福祉行政論」の講義を担当(6/18)
- ②千葉県立野田看護専門学校1年「地域コミュニティケア演習」を担当(7/1-9/12、計3回)
- ③鴨川市介護施設職員研修会「interRAI方式によるエンド・オブ・ライフケアの評価とあり方」の講義を担当(9/29)

寄稿・取材記事ほか

森義博:

- ①(株)セールス手帖社保険FPS研究所「LA情報」:「世論調査にみる働く理由(6月)、最新の人口動態統計とこれから(7月)、民間の死亡保障の存在意義(8月)、日本人女性は40年連続長寿世界一(9月)」
- ②(株)セールス手帖社保険FPS研究所「注目のトピックス」:「何のために働くか(6月)、最少の出生数、最低の出生率(7月)、遺族年金の“すき間”(8月)、寿命はこれからも延びるのか?—2024年簡易生命表から(1)(9月)」
- ③(株)セールス手帖社保険FPS研究所からの依頼で社会保障制度等に関する解説資料『5つのリスクと公的保障』(6月)、「FPSラーニング講座」(遺族年金、障害年金、老齢年金、健康保険、公的介護保険、公的年金まとめ知識)(7月)を監修
- ④(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構『月刊エルダー』7月号「高齢者に聞く 生涯現役で働くとは」に森への取材記事が掲載

「50代・60代の老後資金等に関する調査」(2021年11月実施)

7/2付福井新聞「50代からの未来設計①」で当該調査のデータが紹介されました。

その他

【Diaレポート】

当財団の2024年度の研究・活動実績、組織、財務の状況等をご報告する「Diaレポート2024」を7月に発行し、財団ホームページにも公開しました。

◆ Dia Information ◆

2025年度財団シンポジウム開催のお知らせ

ダイヤ財団では、2025年11月14日に2025年度財団シンポジウム「100歳までのライフプラン2 ―自分らしい人生のための福・禄・寿―」を開催いたします。

参加費は会場参加・オンライン視聴とも無料です。

参加ご希望の方は、ダイヤ財団ホームページ (<https://dia.or.jp>) よりお申し込みいただけます。

皆さまのご参加をお待ちしております。



[2025年度財団シンポジウムの概要]

- ・テーマ：「100歳までのライフプラン2
―自分らしい人生のための
福・禄・寿―」
- ・日時：2025年11月14日（金）
14:00～16:30
- ・会場：ビジョンセンター東京 京橋
（東京メトロ銀座線 京橋駅直結）

- ・開催形態：会場とオンライン視聴の併用
（会場参加は先着100名様。オンライン視聴は12月8日から2026年3月末まで配信予定）

- ・内容および登壇者：

【第1部】基調講演

伊藤宏一氏（千葉商科大学 学長付教授、ダイヤ財団理事）

【第2部】講演

須原國男氏（スハラFPコンサルタント代表）

【第3部】パネルディスカッション

<パネリスト>

- ① 伊藤宏一氏
- ② 須原國男氏
- ③ 垂水めぐみ氏（AGC(株) 人事部
人材開発企画担当部長）
- ④ 手島宏晃氏（明治安田生命保険（相）
人事部 人事室長）

<コーディネーター>

森義博（ダイヤ財団シニアアドバイザー）

発行者 公益財団法人 **ダイヤ高齢社会研究財団**
〒160-0022
東京都新宿区新宿 1-34-5 VERDE VISTA 新宿御苑 3 F
TEL：03-5919-1631 FAX：03-5919-1641
E-mail：info@dia.or.jp <https://dia.or.jp>

編集人 先瀬 信成

製作 芝ワーク（三菱製紙ホワイトニューVマット）

発行 2025.10.27 / No.117